

# ← NOW HIGASHIURA

最近、町ではこんなことがありました

広報紙に掲載された写真を差し上げています。本人が写っている場合に限ります。



町HPでは最新トピックスを公開中！

# TOWN TOPICS

まちの話題トピックス



3月1日(金)

## 小中学生が能登半島地震義援金へ寄付！

片葩小学校・石浜西小学校の児童会、東浦中学校生徒会の代表児童・生徒が役場へ来庁し「被災地のために集めた義援金(総額24万3,728円)を石川県へ届けてほしい」と東浦町長に手渡しました。この義援金は、役場ふくし課から日本赤十字社を通して石川県へ届けられます。義援金を手渡した生徒は「小中学生の思いを義援金に託したので、被災地の皆さんに届き、少しでも役立ててもらえたらうれしいです」と話しました。なお、すでに生路小学校、森岡小学校、北部中学校が義援金を集め、石川県へ届けています。

2月18日(日)

## たこ 凧あげに挑戦！

森岡地区凧あげ大会が開催されました。凧は参加者の自作で、手製の凧をいかに高く揚げようかと奮闘する姿がありました。大会1番の盛り上がりを見せたのは大凧の部。大凧の部には、地元自治会をはじめ全8チームが参加し、中でも、北部中学校の生徒で構成する「北部中学校チーム」には大きな声援が送られました。生徒らは、がんばって走ろう！などと互いに声を掛け合いながら、グラウンドを力強く走り回りました。



2月17日(土)

## 鉄道ジオラマ運転

文化センターに鉄道ジオラマがあることはご存じですか？この鉄道ジオラマは、JR武豊線にまだ蒸気機関車が走っていた頃(昭和30年頃)の懐かしい知多半島の武豊線沿線の風景をイメージして地元の方が趣味で制作したものだそうです。このジオラマを住民の皆さんにも楽しんでもらおうと、行われた鉄道ジオラマ運転では、電車が好きという親子連れなどが訪れ、電車が走る様子に見入っていました。



次回の鉄道ジオラマ運転





## 2月8日(木) 馬頭琴の演奏を体験！

石浜西小学校の2年生が馬頭琴の演奏を体験しました。講師を務めたのは、モンゴルの代表的な民族楽器「馬頭琴」を広める活動をしている「サランモル」のメンバー。この授業は2年生が国語の教科書で学んでいる「スーホの白い馬」の学習の一環として行われたものです。馬頭琴を足の間に挟み、弓を持つ動作は難しそうでしたが、演奏を体験した児童は「馬頭琴を弾くのは楽しいですね！」と話していました。



## 2月16日(金) ~ 18日(日) 春の訪れ 盆梅展

東浦盆梅展が開催され、町文化協会に所属している相生梢風会の会員14名が、思いのこもった盆梅を出品しました。会場内には、ほのかな梅の良い香りが漂い、訪れた方は会員力作の盆梅を楽しんでいました。相生梢風会の会長は「今年の冬は暖かく、梅の花が早咲きの傾向があり、盆梅を日陰に移しながら、今回の開催期間にきれいに花が咲くように調整してきました。期間中に花を楽しめてよかったです」と話しました。



2次元コード  
から簡単応募！

町ホームページ  
「広報ひがしうらスー  
パーキッズ募集」から  
応募できます。



### いのうえ おうき 井上 桜綺くん(1歳)

最近は公園で遊ぶこととミニカー、おままごとが大好き。これからも元気いっぱい遊ぼうね！



### こじま なおと 小島 直士くん(0歳)

無事に産まれてきてくれてありがとう。おねえちゃん大好きなおとくん！よく笑うその笑顔をずっと大切にしていね。

## 編集 後記

表紙の舞台となった石浜西小学校では、誰かの役に立てる活動がしたいと、児童が中心となりペットボトルキャップを集める活動を行っています。今回集まったペットボトルキャップはなんと約44kg(1万7,600個相当)！集めたキャップで作品を作ろうと児童が企画し、約1,500個を使用してアートに挑戦しました。デザインは石浜西小学校のスローガン「全力石西パワー」と、マスコットキャラクター「イシニッシー」をキャップの色を巧みに使って表現したそうです！(H)